

2026年度 事業計画書

2026年2月1日から2027年1月31日まで

支部名： 東北支部

支部長名： 押尾茂

1 概要

1) 支部の活動方針

2026年度には、1) 支部総会、2) 支部大会、3) 学術講演会、4) 若手研究者セミナー（化学系、生物化学、物理・分析系、医療薬学の4回）、5) 東北薬学セミナーなどの開催を予定している。行事は主に仙台地区で開催する。支部役員会は、オンライン1回、支部大会時および東北薬学セミナー時の3回を予定している。また、45歳未満の会員の優れた研究業績を対象に「支部奨励賞」を授与する。さらに、若手研究者を後押しするため、東北支部大会において、学部学生を対象に「学部学生優秀発表賞」あるいは「ポスター賞」を、大学院生（社会人大学院生を含む）の若手研究者の優れた発表に対して「若手研究者発表賞」を授与する。

2) 継続的活動

5月に支部総会を開催し、前年度事業および決算の承認、ならびに2025年度事業および予算を決定する。また、総会の後に学術講演会を実施する。支部会員の研究発表ならびに研究交流の場として、10月（9月）に、第65回東北支部大会を開催する。さらに、支部内の若手研究者相互の研究交流の場として有効に機能してきた「若手研究者セミナー」（4領域：化学系、生物化学、物理・分析系、医療薬学）を、引き続き開催する。薬剤師会、病院薬剤師会の主催するセミナーやシンポジウムと連携し共催あるいは後援の事業を推進するとともに、学生あるいは大学院生が進路を模索するうえで参考になるような企画を検討する。いずれの活動も、支部活動で問題となる東北6県の相互移動の困難さを解決する目的で、コロナ禍で培った、リモートを併用した形の開催を検討する。

3) 新たに企画する新規事業

特になし

4) 特筆すべき計画

薬剤師会や病院薬剤師会の協力を得ながら、統合的な「卒後薬学教育講習会」等を実施し、薬学会の存在を印象付ける活動を発展させたい。従来、大学毎に実施している卒後研修、高大連携事業、一日薬学体験の情報などについて、支部ホームページ等を使って公開し、組織横断的な実施を支部として、積極的に後援する。コロナ禍をきっかけに、各々の大学の活動がリモートで実施される状況が生まれつつある。この状況（リモート活用）をさらに一歩前に進めることにより、東北6県の間を移動せずとも各々の大学の実施している活動に参加が可能となる。支部として、各組織の活動をホームページで公開するだけでなく、各組織の様々な活動にリモートで組織横断的に参加できるよう各方面に働きかけたい。最後に継続的活動の再掲となるが、特筆すべき事項なので記す。支部大会、各若手研究者セミナーでは大学院生に加えて薬学部6年生にも積極的に発表の場を提供し、薬学の発展に寄与する喜びを体験させるとともに研究マインドを持った薬剤師を育成する。

5) ダイバーシティ（あるいはDE&I）に関する活動

2025年度に引き続き、東北大学大学院薬学研究科の女性薬学研究者育成チーム（POLISH）のセミナー等の活動を、支部で共催・後援・支部HPによる周知などで、積極的に連携して行く。現在POLISHの活動は、東北大を中心に行われているが、主なセミナーではオンライン・オンデマンドも併用しており、連携によるPOLISHの支部内での周知のみならず、支部女子薬学生へのロールモデルの提示、女性研究者育成の観点（博士課程進学を含めた動機付け）で、win-winの関係と考える。
POLISH HP: <http://www.pharm.tohoku.ac.jp/POLISH/>

6) 会員数増強に向けての取り組み

2024年度から、支部大会における「学部学生優秀発表賞」の要件として「薬学会会員である事」を支部内規を改定し明記した。その結果、2024年度支部大会前に学生の入会傾向が見られたので、引き続き、各賞や参加条件への会員条件が会員数に結びつくか動向を見る。

2026年度支部長就任予定者（氏名、所属、所属所在地、Tel、E-mail）

氏名：富田幹雄

所属：東北医科薬科大学薬学部

所属所在地：〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島4丁目4番1号

Tel：022-234-4181（代）、E-mail：tomita@tohoku-mpu.ac.jp

2 支部活動の具体的計画

1 支部総会等の開催

名称	日時	場所	参加者数	特記事項
2026年度支部総会	未定（5月）	仙台	約50名	学術講演
第65回支部大会	未定（9・10月）	仙台	約200名	一般講演・特別講演
第48回東北薬学セミナー	未定（12月）	仙台	約100名	支部奨励賞受賞講演・特別講演

2 事業（オープンキャンパスは支部事業として認められませんので記載の必要はございません。）

名称	日時	場所	参加者数	特記事項
学術講演会	未定（5月）	仙台	約100名	主催
若手研究者セミナー				
化学系	未定	未定	約50名	主催
物理・分析系	未定	未定	約50名	主催
生物化学	未定	未定	約50名	主催
医療薬学	未定	未定	約50名	主催
東北薬学セミナー	未定（12月）	未定	約70名	主催
東北病院薬剤師会				
東北ブロック学術大会	未定	未定	約50名	後援
東北医科薬科大学 生涯教育講演会	未定	未定	約100名	後援
宮城県病院薬剤師会 学術研究発表会	未定	未定	約50名	後援
女性薬学研究者育成 チーム（POLISH）のセ ミナー	未定	未定	約50名	後援

3 奨励表彰(名称)

名称	受賞件数	対象研究	副賞
東北支部奨励賞	募集予定	45歳未満対象	賞状、楯、賞金2万円
東北支部大会若手研究者発表賞	募集予定	学部学生・大学院生（社会人大学院生を含む）	賞状、記念品2千円相当
東北支部大会学部学生優秀発表賞（ポスター賞）	募集予定	学部学生・大学院生（社会人大学院生を含む）および35歳以下研究者	賞状

4 会議等の開催

名称	日時	場所	特記事項
第1回支部役員会	未定（4・5月）	オンライン	
第2回支部役員会	未定（9・10月）	未定	支部大会時
第3回支部役員会	未定（12月）	未定	東北薬学セミナー時

